

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(2) ～外来種はほんとにわるい?～			
月日・時間	2024年5月25日(土) 10:00~13:30			
開催場所	県立保土ヶ谷公園			
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	12名	講師数 7名
写真・画像				
	公園内の調査場所へ向かう遠路		調査場所のピクニック広場で外来種を調査	
				
	リース作りに挑戦		リース作品が完成	
成果解説	<p>「植物ジュニアレンジャー活動」講座の第2回目のテーマは、「外来種はほんとにわるい?」です。始めに、教室にてテーマに沿って、外来種の特徴とは何か、人とのかかわり、さらに「やってはいけない」三原則の「入れない」、「捨てない」、「拡げない」を解説しました。</p> <p>公園内の調査場所に向かう途中の園路では、ニセアカシヤ、ヒマラヤスギ、ポプラ、ヤマボウシ、アジサイ、メタセコイヤなど、よく見かける公園内の外来・在来種を紹介しました。ピクニック広場の調査エリアでは、どのような外来種が広がっているか、特徴などを解説シートの見本とみくらべながら調べました。調べた植物に外来種が多いことに、子どもたちは驚きました。でも、「侵略的外来種」であるオオキンケイギクなどはありませんでした。外来種とはいえ、美しい「ヒルザキツキミソウ」、「アメリカフウロ」、小判の形をした「コバンソウ」に興味を持って調査を行いました。午後は教室で、植物を使った工作として「リース作り」を行いました。子どもたちは思いおもいに工夫をこらした作品作りを楽しみました。</p> <p>最後に、観察体験した内容を発表しました。自ら発表する子どもたちが増え、外来種とうまく付き合うことが大事であることを理解していただきました。</p>			